



種 別	市指定 有形文化財 (絵画)
名 称	いちのたにやしまかつせんずびょうぶ 一ノ谷屋島合戦図屏風
員 数	6曲1双
大 き さ	高さ:176cm 巾(幅):378cm
指 定 年 月 日	昭和47年2月16日
所 有 者	常念寺
所 在 地	むつ市田名部4番8号

源平合戦の様子が描かれた紙本金地著色の屏風である。右隻(向かって右側)に一ノ谷合戦、左隻(同左側)に屋島合戦が描かれ、1対をなしている。平家船や数多くの騎馬武者、武具、屋舎、松、波等、克明である。

なお、指定当初の名称は「屋島壇ノ浦合戦図屏風」であったが、平成29年6月6日付で現在の名称に変更した。

屏風の製作時期は17世紀と推測され、青森県内の屏風としては最古例である。大正時代初期には、浄土宗宝として指定されている。